鎌倉市長選挙

執 行

鎌 倉 ती 選挙管理委員会

「地方創生」鎌倉市から全国へ! クリーンで安全・安心な街へ!

【市政の抜本的構造改革、目標】

鎌倉市政の主な課題は、「**少子高齢化」「オーバーツーリズム(過度な観光客の集中)による交通渋滞や混乱**」「**災害への脆弱性**」。これらの課題 に対応するため、スマートシティ構想を推進し、都市機能や交通環境の改善、**歴史的・自然的環境との共生**、多様な地域課題の解決を目指す。

・市長、議員は 無報酬・職員数半数カット及び癒着回避のため年度毎シャッフル・職員の給与は鎌倉市民の平均賃金に・外郭団体吸収、発展的解 消・市長室は市役所の1階フロアの中央に・市長室フルオープン化・陳情は市が24 時間受付・窓口ワンストップサービス・利用者は移動せず職員が 移動・議員、職員のための法律事項、根拠説明のリスキリング・議員、職員の食事会、宴会全面禁止・全ての献金禁止

・調達のしくみ改革・公共事業は全て一般競争入札に・価格及び提案方式へ・低価格入札規制廃止・銀行、病院、役所、支所は365日年中無休化・ 食料品等生活必需品の物価安定化・神社仏閣、認定法人の法人税義務化・企業の純利益は全て法人税に

【インフラ整備、社会保障関連改善】

・主要道路の幅を倍に、交通網の拡大・交通機関無償化・AI、SNS、ネットワーク、宇宙通信、ロボット技術の積極的活用・大型マーケットプレイ ス施設新設・商品の廉価化・リゾート産業育成・エッシェンシャルワーカーの処遇改善・消費者物価指数改善・第一次産業の復興・鎌倉中央公園の 駐車場拡大・円覚寺前道路、トンネル工事促進・海岸、市街のクリーン化・神社仏閣近隣の駐車場拡大及び無償化・由比ヶ浜、江の島近隣駐車場拡 大及び無償化・全ての路地に監視カメラ全面設置。街灯全面設・再生可能エネルギー促進・充電ステーション、水素ステーションの整備・巨大ゴミ 焼却炉建設・子供、お年寄りのケア拡充、福祉・教育無償化・**子供のニーズに合わせた教育の見直し、柔軟化、教育カリキュラムの変更**・倫理、道 徳教育の質改善・金融スキル、ビジネススキル・その他、社会福祉支援に関する教育充実化・お年寄りのITリテラシー支援

【防災、減災】・大施設、新設設備の耐震設計義務化・防災シェルターの整備・防波堤、テトラポットの整備・旧、劣化インフラの改修整備 【インバウンド、移民政策、経済対策】

・インバウンド政策の促進・外国人労働者、留学生の積極的受入れ・外国人教育支援・世界へ開かれた市政の促進・世界との異文化交流、語学ス クール無償化・外国からの調達、市独自FTA.EPAの促進・学校教職員のリスキリング・課外授業、教育委員会のアウトソーシング化・市独自の通 貨発行・市独自マイナカード発行、利便性拡充・市独自ファンド拡充・銀行、投資、金融の手数料廃止、金利、利益無税化・スタートアップ企業支 援・個人事業主育成・全ての企業のIPO化・生産性の改善・コストカットの追求・市民総生産のアップ

【自己紹介】

楽しめる鎌倉づくり

芸術や文化事業の

強化

(市民が楽しめる鎌倉づくり)

公的

不動

産

の

活用

(空地利用

海が好き 🌉 山が好き 🚗 人が好き 🚍 目標:トトロのサツキとメイのお父さん 🏿 趣味:ヨットレース 🕍 パイクレースぬダイピング 🕄 早稲田理工卒 📦 三菱電機 愛車:ポルシェ911カレ ラ ♣³₃ハーレー▲資格:情処技術者/車B級/ダイビング/船舶1級/無線技師

【好きな言葉】「一期一会」

収益事業

ゴミ問題の

解決

-水道の整備・

電

線埋設事業

(これも基金が必要)



行政

に対する提案

若者が住みやす

Щ

の緑の保全、

防災を目的とする緑基金を創設

子育てがしやすい街づくり

無駄のない街 観光客に負担金を払 づく

特典付き市民カード発行で経済支援対策 住民票その他の証明を簡単操作で取得 つ てもらう

エーアイの活用で行政効率化の実現 民サービス実現で、 許認可等を現行 できる仕

0

組

み作

半分の時間

で可 能

素早い市

職員

の対応力向上のための研修制度の充実

アニメや の道徳を教育の中で マ ン ガの キャラクター L **○**バ 等 0 スケやテニス壁打 か パ ソコンで り う育てて 0 61 コ ンテン ち等 ツ 作 ボ 遊び

/ラ整備

新しい隧道

トン

ネル)

建設

で地域住民の交通利便を高

め る

思

子供達が外で遊べる環境作り 13 やり

経歴

高卒 (工業機械 科

学歴 性格

年

7 3

歳

前向き思考

元会社経営 特定非営利法人 元団 福祉農業推進機構 体理事 現団体監査役員

鎌倉市の未来を創る

福祉・教育の

拡

充

(親も参加

で専門家を招

いてセミナ

-開催

安心できる町づくり

(防災体制・

復旧:

体制まで)

既存の井戸

現在の取組み

役職

及票 日 10月26日

投票時間 午前7時から午後8時まで 令和7年10月26日

行

執

鎌倉市長選挙

鎌 市

選挙管理委員会

次世代に負担を先送りしない責任ある市政の実現

【松尾たかしの実績】

借金(市債残高)を約411億円削減し、

(936.5億円→525.2億円)

貯金(全ての基金合計)を約87億円増やしました。 (63.3億円→150.0億円)

市民の生活・安全を守るため 「災害に強いまち」をつくる

津波避難困難地域の解消、津波避難場所の増設、老朽化が進む 公共施設・社会インフラの適切な管理と更新。深沢新庁舎(消防本 部合築)、鎌倉本庁舎整備による、災害に強いまちづくりを進める。

オーバーツーリズム対策

これまでの施策を充実・強化させるとともに、国・県・関係機関等を 総動員したオーバーツーリズム対策を推進。宿泊税や有料トイレなどの 受益者負担、民泊ガイドラインの策定など、取りうる手法を積極活用。

松尾たかし 実績 A https://www.matsuonet.com/ 16 年間の市長としての実績と、選挙公約の詳細はこちら→



未来を担うこどもたちの育ちと学びをまち全体で支える、こどもを まんなかに据えた教育・子育ての施策推進。家庭の経済状況等に 左右されない、すべての子どもがその可能性を最大限に伸ばせる 環境づくり。

子育て・子育ち・教育の一体的な支援

文化芸術の振興・スポーツ施設の整備

市民がスポーツを「する」「見る」「支える」「集まる」「つながる」 環境を整備し、市民の健康づくり・コミュニティの醸成に取組む。 鎌倉の文化芸術のさらなる振興を図り、鎌倉の魅力、歴史的な 価値にも磨きをかける。

「共生条例」を生かしたまちづくり

市民一人ひとりが住み慣れた地域で生涯にわたり安心して暮らせる まちを目指し、包括的支援体制の整備、多様な福祉サービスの提供、 多様な主体による地域での支えあいの体制構築に取組みます。

昭和48年鎌倉市生まれ。西鎌倉幼稚園、西鎌倉小学校、鎌倉学園、日本大学、 会社勤務を経て、鎌倉市議会議員、神奈川県議会議員を通算約8年間勤め、 平成21年より鎌倉市長(現在4期目)。家族は、妻と3人の娘

伝統

文化

鐦

無

生活

趣味は山登り、ジョギング、お祭り、坐禅。座右の銘は『温故知新』

3

0

億円を超える本庁舎機能

の

移転·分散化案「両

輪案」は、

白紙

撤

回



52歳

候補者氏名

ハコモノから、人を大事にする政治へり

市民のおが届く市政

- トップダウンではなくボトムアップの市政運営 ● 主役は市民、自治基本条例・住民投票条例の制定
- 積極的な情報公開で透明性の確保をし、税金の無駄遣いを止める
- 徹底的な行政計画の精査を行い、継続・廃止を決定
- 機構改革で縦割りの弊害をなくし、市民サービスの向上
- 観光客の受益者負担を行い、観光公害(オーバーツーリズム)対策

安心・安全、快適まちづくり

- 学校体育館の冷暖房空調設備と洋式トイレ95%の早期実現
- スフィア基準に則った避難所の設置、ペット同行避難の環境整備
- 国県市で連携し、計画的に治水・上下水道再整備を実行
- 生活道路・歩道の整備、交通不便地域の移動手段の整備 ● 地域ごとに住民と共に考え公共施設再編計画を見直す
- 子どもから高齢者までが集える多世代交流学び場の整備
- 給食費無償化、地場産品・オーガニック・無農薬の食材を導入
- 世界に誇る平和文化都市・環境先進都市を目指す
- 武家文化・別荘文化や鎌倉時代の遺跡を次世代に繋ぐ
- 歴史特区旧市街と経済特区新市街が両立する鎌倉
- プロフィール 1968年12月12日 56歳 父:浄明寺 母:大町 (旧姓:松本

一緒に変えて参りまじょう! Emblocation

- 家族 夫(猫画家)、猫たち
- | 理科支援員、学校評議員 | 国鉄 ガーデニング、日舞、映画舞台観賞 | 町内会役員 | 西日本豪雨・水害被害鑑定作業 | 探き | 猫、花(パラ・クリスマスローズ) | 着物、食べること



あなたの背中を見て、将来子どもたちも投票へ

~子どもと一緒に選挙にいこう~